

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	兵庫駅前児童デイサービスステップ		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日		～ 2026年 1月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日		～ 2026年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々なイベントを開催・参加し、家庭では参加しにくい様々な体験ができる。	初夏(5月)に田植え体験、秋(10月)には稲刈り体験、自分達で刈った稲わらを使い冬(12月)にはお正月用のしめ縄づくりを行い、季節の巡りを感じられる機会を設けている。 年3回(夏・秋・春)の校外活動や毎年1月には餅つきを行っている。	随時、職員間で遊びに行く場所や体験についての案を募集・検討している。 保護者面談でも保護者の方にも興味があるが連れていけない、などの要望を広く募集し、安全を確保しながらできることを柔軟に模索している。
2	小人数を生かした個々を大切にしている療育を行い、子ども達が安心して心地よく過ごせる環境・設備を備えている。	こどもにわかりやすいように物を配置している。 日々の活動に子ども達のやってみたく、興味のあることを取り入れ、楽しく通えるよう温かみのある療育に取り組んでいる。	職員は1日に1回はその日利用している全てのこどもに話しかけることとしており、引き続き、一人ひとりの顔が見える療育に取り組んでいく。
3	定期的に行われる面談や、送迎時にこどもの状況などを伝えあうことにより、保護者との連携を深めている。 職員間で連携し、こどもの特性に適した支援を行っている。 保護者の方々からも細やかな情報共有やこどものかかわりについて高い評価をいただき、励みにしている。	面談は年に2回行われており、保護者の意思やこどもの意向をしっかりと踏まえた計画を作成している。 職員間では毎日の支援の記録、当日の口頭での打ち合わせを行い、気づいた点などはすぐに共有している。定期的に行われるミーティングでは支援に関わる職員が意見を出し合い、共通理解のもと支援計画を作成している。	個別支援については保護者の方々から高い評価をいただいております。引き続き全職員でこども一人ひとりのできることを増やす取り組みを行っていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門職の職員が少ない。	保育士・介護福祉士は在籍しているが、リハビリ職(作業療法士・言語聴覚士等)や公認心理士等は在籍していない。 該当職種には待遇及び安定性のある大手で就業するケースが多い。	採用を広く行うとともに、現在就業している児童指導員についても事業所内研修の実施、事業所外研修の推薦を積極的に行い、スキルアップに対する支援を通して職員全体の知識や対応力の増進をはかっていく。
2	関係機関との連携が少ない。	学校との連携(情報共有)は出来ているが、就学前に利用していた保育所や児童発達支援事業所との間の連携はない。 最近では小学校1年生から利用開始する例がなかった。	卒業し障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、これまでの支援内容や情報を提供すること。 相談支援事業所などへの情報発信などに積極的に取り組んでいきたい。
3	地域の方々と触れ合う機会がない。	事業所の近隣には飲食店が多いこと、駅の近くの市街地にあることから、障害を持つ子ども達と地域の方々との交流ができる場所が思い浮かびにくい。	十分に安全面を配慮した上で、地域のお祭りを見学に行くなどはしている。 長期休みなどを利用してかかわりを持てる機会を模索していく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 兵庫駅前児童デイサービスステップ

公表日 2026年 2月 20日

利用児童数 9

回収数 9

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%	-	-	-	・しっかり体を動かせるスペースがある ・子ども達が自由に動き回れるよう考えられている	さらに機能的な運用と整理整頓を心掛け効率的に利用スペースを確保していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	100%	-	-	-	・しっかり見ていただけている	職員のスキルアップをさらにはかり体制の充実に努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	78%	22%	-	-	・整理整頓ができていて動きやすい教室だと思う ・構造上バリアフリーは難しいと思う	利用児童に合わせ工夫が必要な際は柔軟に対応します。保護者面談の際にはご希望があれば事業所内を見学していただけます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%	-	-	-	・わかりやすい ・整理整頓ができている ・活動しやすいと思う	引き続き衛生面・感染症予防に十分に配慮し、心地よい環境の維持に努めます。
適切 な 支 援 の 提	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	-	-	-	・出来た折り紙やアクアピースを見せてくれる ・子どもの話をしっかり聞いてくれる ・十分理解してくれている	今後も継続し質の改善に努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	78%	-	-	22%	・そう思う	今後も継続し質の改善に努め、保護者の方にも理解していただけるよう衆知を心掛けます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	-	-	-	・詳しく様子を伺った上で作成されている ・得意、苦手をよくわかってくれて、個別支援計画もしっかり作成されている	今後も継続し子ども・保護者の方の思いに寄り添った支援計画の作成に努めます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	88%	12%	-	-	・されている ・本人のことを理解し、支援内容もきっちり設定されている	こども・保護者の方の思いに寄り添った支援計画の作成に努めます。

供	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の負担にならないようにしている ・細やかなところまで支援している ・しっかりとした支援で出来るが増えてありがたい・強く思う 	今後も継続し質の改善に努めます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	88%	12%	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも違ったプログラムなので楽しく取り組んでいる ・子どもの成長に合わせて工夫されている ・季節ごとのイベントは楽しく参加できている 	更に様々なバリエーションを加え、質の向上に努めます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	12%	44%	-	44%	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物、公園で見かけたと地域の人から聞いている 	今後機会があれば行ってみたいと思います。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり説明している 	更に丁寧に行ってまいります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	88%	12%	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり個別を作成し説明している 	更に丁寧に行ってまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22%	11%	11%	56%	<ul style="list-style-type: none"> ・どのようなものかわからない 	今後機会があれば行ってみたいと思います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・良いことも悪いことも教えてくれて助かっている ・少しの変化も見逃さずお話ししてくれる 	今後とも丁寧に共有させていただきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・面談で色々とお話ししてくれる ・定期的な面談がある 	今後とも丁寧に実施させていただきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	88%	12%	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・思う 	今後とも子ども・保護者の方々の立場にさらに寄り添った支援を心掛け、行ってまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	-	44%	22%	34%	-	現在は特に実施しておりませんが、今後要望があれば必要に応じて取り組んでいく考えです。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・色々相談に乗ってくれ、すぐ対応してくれる 	更に丁寧に行ってまいります。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	-	-	-	・思う	更に丁寧に行ってまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	55%	33%	-	12%	・HPの更新は滞っているように見受けられる ・様子を送ってくれて楽しめているようで安心している	2026年1月よりInstagramを開設し、保護者の方々はもちろん、広く施設の様子をお伝えするツールを設けました。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	-	-	-	・とてもしっかりとされている	施錠をはじめセキュリティソフトなどで出来る限りの対応をしております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%	-	-	-	・しっかりとされている ・色々な訓練をローテーションで行ってもらえるとありがたい	様々な状況を想定して保護者・職員との連絡体制を整えており、更に丁寧に行ってまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	78%	-	-	22%	・避難所まで歩いて行ってくれたり、しっかりとされている ・訓練は少しドキドキしているようだ	様々な状況を想定して保護者・職員との連絡体制を整えており、更に丁寧に行ってまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%	-	-	-	・思う	更に丁寧に行ってまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%	-	-	-	・少しの変化でもすぐに連絡をしてくれる ・鼻血がたくさん出た時に連絡をしてくれ助かった	更に丁寧に行ってまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%	-	-	-	・先生たちのことが大好きだと言っている ・どのスタッフの方も大好きでとても安心している ・いつも元気に通っている	100%の評価をいただいたことを励みに、今後とも明るくあたたかな支援を行ってまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	88%	12%	-	-	・喜んで準備をしている ・毎日行けることを楽しみにしている ・楽しみすぎでお休みの日も行きたがるくらい大好きです	更に楽しく通っていただけるよう、丁寧に支援を行ってまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	-	-	-	・児童への適切な支援、保護者への情報提供など全体的に細やかな支援で大変満足している ・子どもだけでなく保護者にも寄り添ってくれ、とても満足している ・楽しんで行き、楽しかったと帰ってくるので満足している	100%の評価をいただいたことを励みに、今後とも子ども・保護者の方々に寄り添った支援を行ってまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		兵庫駅前児童デイサービスステップ			公表日	2026年 2月 20日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		施設規模としては十分であると考えています。	さらに機能的な運用と整理整頓を心掛け効率的に利用スペースを確保していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		基準配置よりも充実した体制を整えております。	職員のスキルアップをさらにはかり体制の充実に努めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		建物の構造上完全バリアフリーは難しいが、わかりやすい動線、見渡しやすい環境にすることで情報伝達が素早くできるようにしています。	階段がありますが、現状の利用児童には問題はありません。工夫等が必要になった場合は、その都度利用ができればよいよう対応していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		整理整頓し、適切な消毒・換気を行い、こども達が居心地のよい環境を維持しています。	引き続き衛生面・感染症予防に十分に配慮し、心地よい環境の維持に努めます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		クールダウンのスペースを設けており、必要に応じて利用しています。安全に配慮しながら見守りを行っています。	今後も安全に配慮しつつ、必要に応じて利用していきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		定期的にミーティングを実施しており、広く職員が参加できる体制を整えております。	今後も継続し質の向上に努めます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者向けの評価表は職員全体に共有しており、業務に反映しております。	今後も継続し質の向上に努めます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的にミーティングを実施しており、そこで出た意見を日々の業務に取り入れています。	今後も継続し質の向上に努めます。

	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	-	外部評価を取り入れる体制を整えてまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		外部研修や事業所内研修を積極的に取り入れています。	今後も継続し質の向上に努めます。
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		個別支援計画を軸に家庭との連携を深めています。	今後も継続して取り組んでまいります。
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		保護者面談及び職員への聞き取りを通して課題を把握し、反映させています。	今後も継続し質の向上に努めます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		計画を立案した段階で全職員が目を通しており、積極的に意見を取り入れ反映しています。	今後も継続し質の向上に努めます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		作成された計画は職員全員が確認して支援を行っています。	今後も継続して取り組んでまいります。
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		アセスメントや日々の行動観察を行うことで、適切な確認を行っています。	今後も継続して取り組んでまいります。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		適切に設定しております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		定期的にミーティングを行っており、広く意見を取り入れる体制を整えております。	今後も継続し質の向上に努めます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		定期的にミーティングを行っており、広く意見を取り入れる体制を整えております。	今後も継続し質の向上に努めます。

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別と集団での活動を適宜組み合わせ支援を行っております。	今後も継続し質の向上に努めます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		その日行う支援の内容及び各自の動きについてあらかじめ共有し、支援にあたっております。	今後も継続し質の向上に努めます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		その日起こった問題点などは必ず共有を行っております。	今後も継続し質の向上に努めます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		業務日報にその日の支援内容や出来事を記録し、随時振り返りを行い支援の改善に繋げるように努めております。	今後も継続し質の向上に努めます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		定期的にモニタリングを実施し見直しを行っております。	今後も継続し質の向上に努めます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○		4つの基本活動を組み込んだ支援を行っております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		支援の側からの押し付けにならないよう、選択の機会を設けております。	今後も継続し質の向上に努めます。
関係機	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		該当児童についてよく理解している職員が参画し、その場での会議内容を当日中に職員同士で共有しております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		常に連携を行える体制を整えております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		学校の年間行事等の確認、日々の送迎時の情報交換に加え、機会があればオープンスクールにも積極的に参加しております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○	これまで機会はありませんでしたが、必要に応じて対応する体制は整えております。	今後取り組んでまいります。

関 や 保 護 者 と の 連 携	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○	これまで機会はありませんでしたが、必要に応じて対応する体制は整えております。	今後取り組んでまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○	これまで機会はありませんでしたが、必要に応じて連携を図る体制を整えてまいります。	今後取り組んでまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	○		地域の公園で触れ合う機会はこれまでもありましたが、必要に応じて対応する体制は整えております。	今後取り組んでまいります。
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。		○	これまで機会はありませんでしたが、必要に応じて対応する体制は整えております。	今後取り組んでまいります。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		連絡帳・送迎時・保護者面談等で随時状況を伝え合うことで共通理解を持てる体制を整えております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		特別にプログラムや研修機会などは設けておりませんが、必要に応じて相談に乗る体制は整えております。	今後取り組んでまいります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		重要事項説明書に明記しており、入所時に丁寧な説明を行っております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		定期的な面談を行う際には子どもにとっての最善の利益を優先する視点を大切にしながら、支援の方向性を相談しております。	今後とも子ども・保護者の方々の立場にさらに寄り添った支援を心掛け、行ってまいります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		定期的な面談を実施しており、丁寧に支援内容の説明を行い同意をいただいております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		適宜相談に応じており、必要に応じて臨時での面談や助言・提案などの支援を行っております。	今後とも子ども・保護者の方々の立場にさらに寄り添った支援を心掛け、行ってまいります。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		保護者及びきょうだいの参加可能なイベントを行っており、参加されたご家族同士でお話しされるなどの交流を持たれることもあります。	今後ともご家族が参加可能なイベントを企画し、交流の場を提供できるような支援を行ってまいります。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		現状はほぼ苦情なく運営しておりますが、申し出があれば丁寧に対応する用意はあります。	今後も継続して取り組んでまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		事前にイベント等の案内は文面で配布し、当日の様子はSNSを活用してご家族にも共有しております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		施錠をはじめセキュリティソフトなどで出来る限りの対応をしております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		適宜行っております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		これまで機会はありませんでしたが、必要に応じて検討してまいります。	今後取り組んでまいります。
非常	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		様々な状況を想定して保護者・職員との連絡体制を整えており、更に丁寧に行ってまいります。	今後も安全に配慮し、継続して取り組んでまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		様々な状況を想定して保護者・職員との連絡体制を整えており、年間に2回以上の避難訓練を実施しております。	今後も安全に配慮し、継続して取り組んでまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		入所時に必ず保護者に聞き取りをしており、服薬が必要な場合は複数の職員で内服確認を行っております。	今後も安全に配慮し、継続して取り組んでまいります。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		現在配慮の必要な子どもはおりませんが、入所時に必ず保護者に聞き取りを行っております。	今後も安全に配慮し、継続して取り組んでまいります。

時 等 の 対 応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		様々な状況を想定して保護者・職員との連絡体制を整えており、更に丁寧に行ってまいります。	今後も安全に配慮し、継続して取り組んでまいります。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		様々な状況を想定して保護者・職員との連絡体制を整えており、更に丁寧に行ってまいります。	今後も安全に配慮し、継続して取り組んでまいります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ミーティング等で事例の共有を徹底し、再発防止について話し合いを行っております。	今後も安全に配慮し、継続して取り組んでまいります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		毎年定期的に虐待防止研修を行っており、日々の業務中においても職員への意識付けを徹底しております。	今後も安全に配慮し、継続して取り組んでまいります。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		現在身体拘束の必要なケースはありませんが、毎年定期的に身体拘束について研修及び委員会を行っております。	今後も安全に配慮し、継続して取り組んでまいります。